

新ガッツだ おまかせくん!

小学校編



作 ロナウジーニョ太郎

No.23



くにさきの文化財

国東町「峨眉山文殊仙寺」

県指定史跡

国東町の文殊仙寺は六郷満山の末山本寺です。役行者の伝承をもつこの寺は、奇岩と美しい自然林（県指定の天然記念物）に囲まれています。永和四年（一二三七八）銘の十王像、応永四年（三三九七）銘の梵鐘、康正二年（二四五六）銘の鰐口、銘はありませんが参道石段の途中にある中世の石造仁王像が、県指定の有形文化財となっています。

奥の院は背後の崖より突き出た懸作りとなっており、ここから湧出する水は「知恵の水」と呼ばれています。この寺は日本三天文殊の一つと言われています。



表紙の説明

今月の表紙は、第2回国東市駅伝競走大会のスタートのようです。第1区の小学生選手の皆さんは、沿道からの温かい声援を受けながら、優勝目指して元気よく伊美小学校をスタートしました。



編集後記

◆時のたつのは早いもので、正月を迎えたかと思うとあっという間に1月が終わってしまいました。1月も寒い中での取材が続きましたが、24日(休)には小雪のちうつく強い北風の吹く中、市役所でドラマの撮影が行われました。昼食を終え事務室をでると、廊下で歯を磨いていた主役の沢村一樹さんにばったり遭遇。テレビで見ると、廊下で歯を磨いていた背の高い素敵な方でした。撮影風景を取材していると、市役所の玄関前に掲げられた「警察章」と「大分県警察国東北警察署」の看板。パトカーを見た市民の方から、「ここは市役所ですよね?」と尋ねられてしまいました。◆1月25日(金)に国東市のホームページがリニューアルしました。皆さんにとって見やすい、分かりやすい、使いやすいホームページとなるよう、これからも内容を充実させていきたいと思っております。(田川)